

記載見本と注意

事実婚関係に関する申立書

令和〇年〇〇月〇〇日

コメントの追加 [K1]: 提出日を記入してください。

(宛先) 京都市長

下記二名については、事実婚関係にあります。

- ① 京都市不妊治療費等助成制度申請者の住所（※1）、氏名

住所 京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル 201

氏名 京 都 太 郎

- ② 京都市不妊治療費等助成制度申請者の住所（※1）、氏名

住所 上に同じ

氏名 京 都 花 子

- ③ 治療の結果、出生した子について認知を行います。 (はい、いいえ)
※認知を行わない場合、助成対象外となります。

※1 別世帯になっている理由

(①と②が別世帯となっている場合には記入)

コメントの追加 [K2]: 同一住所に登録があっても、世帯を分離しており、両者が「世帯主」として登録されている場合は、別世帯として取り扱いますので、記入をお願いします。